2013年7月31日
新日鐵住金㈱

2013年度第１四半期決算について

＜損益実績（連結）＞　　（単位：億円）

	2013 1/四	2012 4/四	2012.4/四 →2013.1/四
売上高	12,868	13,172	－ 304
経常利益	864	448	※1 ＋ 416
特別損益	156	150	※2 ＋ 6
当期利益	633	273	＋ 360
＜一株当たり当期利益＞	＜ 7.0＞	＜ 3.0＞	＜＋ 4.0＞
有利子負債	24,968	25,430	－ 462
D/Eレシオ	1.02	1.06	−0.04

※1連結経常利益の対前四半期（○420億円）分析

（単位：億円）

連結経常利益　差異	**＋420**
1．製鉄事業	**＋430**
① 生産出荷 −48万t （1,077→1,029万t）	－50
② 販売価格・構成	＋200
③ 原料価格（ｷｬﾘｰｵｰﾊﾞｰ含む）	－150
④ コスト改善（統合効果含む）	＋80
⑤ 在庫評価差	＋120
⑥ グループ会社	＋90
⑦ その他（固定費期間差等）	＋140
2．非鉄事業	**～**
3．調整額	**－10**

※2　特別損益内訳　　（単位：億円）

	2013 1/四	2012 4/四	2012.4/四 →2013.1/四
特別損益合計（連結）	156	150	＋ 6
減損損失		*1 64	－ 64
投資有価証券売却損益	156	194	－ 38
事業整理損		▲108	＋ 108

*1　2012.2Qに計上した減損損失
（自動車ｼｭﾚｯﾀﾞｰ事業を営む子会社）の事業整理損への振替等

＜諸元＞
（1）当社

	2013 1/四	2012 4/四	2012.4/四 →2013.1/四
連結粗鋼生産量（万t）	1,213	1,169	＋ 44
単独粗鋼生産量（万t）	1,150	1,105	＋ 45
鋼材出荷量（万t）	1,029	1,077	－ 48
鋼材価格（千円/t）	83	77	＋ 5
為替(円/$)	98	90	＋ 8

（2）全国

粗鋼生産量(万t)		2,807	2,664	＋ 144
鋼材消費(万t)	*1	1,524	1,536	－ 12
（ウチ製造業）		979	980	－ 1
＜製造業比率＞		64.2%	63.8%	＋ 0.4%
普通鋼鋼材消費(万t)		1,204	1,220	－ 16
建設		517	528	－ 11
製造業		686	692	－ 6
特殊鋼鋼材消費(万t)		321	316	＋ 5
国内ﾒｰｶｰ問屋在庫(万t)		548	541	＋ 7
薄板三品在庫(万t)	*2	383	385	－ 2

*1 当社推定値　*2 5月末（確報）

＜セグメント情報＞　　（単位：億円）

	2013 1/四	2012 4/四	2012.4/四 →2013.1/四
売上高	**12,868**	**13,172**	**－ 304**
製鉄	11,427	11,376	＋ 51
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ	608	975	－ 367
化学	546	526	＋ 20
新素材	94	94	＋ 0
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ	398	506	－ 108
調整額	▲ 207	▲ 307	＋ 100
経常利益	**864**	**448**	**＋ 416**
製鉄	757	323	＋ 434
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ	36	60	－ 24
化学	44	9	＋ 35
新素材	1	1	＋ 0
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ	19	35	－ 16
調整額	5	18	－ 13

（次ページにつづく）

2013年7月31日
新日鐵住金㈱

2013年度　上期及び年度見通しについて

＜損益見通し(連結)＞　　(単位:億円)

	1/四	2/四見	2013 上見	2012 下実	2012下実 →2013上見	2013FY見
売上高	12,868	14,132	27,000	24,716	+ 2,284	
経常利益	864	636	1,500	573	※1　+ 927	3,000
当期利益	633	367	1,000	520	+ 480	
〈一株当たり当期利益〉	＜ 7.0＞	＜ 4.0＞	＜ 11.0＞	＜ 5.7＞	＜+ 5.3＞	

(参考)セグメント情報

売上高	**12,868**	**14,132**	**27,000**	**24,716**	**+ 2,284**	
製鉄	11,427	12,573	24,000	21,647	+ 2,353	
エンジニアリング	608	792	1,400	1,635	− 235	
化学	546	554	1,100	1,023	+ 77	
新素材	94	106	200	201	− 1	
システムソリューション	398	432	830	902	− 72	
調整額	▲ 207	▲ 323	▲ 530	▲ 694	+ 164	
経常利益	**864**	**636**	**1,500**	**573**	**+ 927**	**3,000**
製鉄	757	593	1,350	360	+ 990	2,650
エンジニアリング	36	4	40	102	− 62	140
化学	44	26	70	61	+ 9	110
新素材	1	4	5	5	+ 0	20
システムソリューション	19	36	55	59	− 4	130
調整額	5	▲25	▲20	▲16	− 4	▲50

※1　連結経常利益差異の内訳

	2012下実 →2013上見
連結経常利益　差異	**＋930**
1. 製鉄事業	**＋990**
① 生産出荷　+83万t (2,037→2,120万t)	＋330
② 販売価格・構成	＋200
③ 原料価格(ｷｬﾘｰｵｰﾊﾞｰ含む)	－100
④ コスト改善(統合効果含む)	＋320
⑤ 在庫評価差	＋380
⑥ グループ会社	＋120
⑦ その他	－260
2. 非鉄事業	**－60**
3. 調整額	**～**

＜諸元＞
(1)当社

	1/四	2/四見	2013 上見	2012 下実	2012下実 →2013上見
連結粗鋼生産量(万t)	1,213	1,220程度	2,430程度	2,269	+ 165程度
単独粗鋼生産量(万t) *1	1,150	1,160程度	2,310程度	2,145	+ 165程度
鋼材出荷量(万t)	1,029	1,090程度	2,120程度	2,037	+ 83程度
鋼材価格(千円/t)	83	87程度	85程度	78	+ 7程度
為替(円/$)	98	100程度	99程度	85	14円安程度

＊1 日鉄住金鋼鉄和歌山を含む

(2)全国

粗鋼生産量(万t) ＊2	2,807	2,802程度	5,610程度	5,255	+ 355程度
鋼材消費(万t) ＊3	1,524	1,585	3,109	3,079	+ 30
(ウチ製造業)	(979)	(1,007)	(1,985)	(1,951)	(+ 34)
〈製造業比率〉	〈 64%〉	〈 64%〉	〈 64%〉	〈 63%〉	〈+ 1%〉
普通鋼鋼材消費(万t)	1,204	1,255	2,458	2,450	+ 8
建設	517	547	1,064	1,069	− 5
製造業	686	708	1,394	1,381	+ 13
特殊鋼鋼材消費(万t)	321	330	650	629	+ 21

＊2 経済産業省見通し　＊3 当社推定値

(注)上記予想には本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【剰余金の配当方針(第2四半期末)について】

当第2四半期末(中間期末)の剰余金の配当につきましては、既公表の配当方針に従い、1株につき2円(連結配当性向18%程度)とさせていただく方針と致します。

(次ページにつづく)

2013年7月31日
新日鐵住金㈱

≪参考≫既公表案件について

1.事業統合に関する公表案件

・既実行案件

事業統合		
年度	時期	案件
2012年度	2012.10月	（新日鉄興和不動産㈱の発足） ㈱新日鉄都市開発と興和不動産㈱の経営統合
	2012.10月	（日鉄住金パイプライン＆エンジニアリング㈱の発足） 日鉄パイプライン㈱及び住友金属パイプエンジ㈱の経営統合
	2013.1月	（日鉄住金ボルテン㈱の発足） 日鉄住金精圧品㈱と㈱NSボルテンのハイテンションボルト（「HTB」）事業の統合
	2013.1月	（NIPPON STEEL & SUMIKIN Steel Processing （Thailand） Company Limitedの発足） タイにおける棒線二次加工事業会社の統合
2013年度	2013.4月	（日鉄住金物流㈱の発足） 日鐵物流㈱と住友金属物流㈱の統合再編
	2013.4月	（日鉄住金テクノロジー㈱の発足） ㈱日鐵テクノリサーチと住友金属テクノロジー㈱の統合
	2013.4月	（日鉄住金神鋼シャーリング㈱の発足） ㈱日鐵神鋼シャーリングと㈱シーヤリング工場の合併

・協議中の案件

事業統合		
年度	時期	案件
2013年度	2013. 8月 株式交換 2013.10月 経営統合	（日鉄住金鋼管㈱） 新日鐵住金㈱による住友鋼管㈱の完全子会社化及び住友鋼管㈱と日鉄鋼管㈱の合併に係る基本合意について
	2013.10月 経営統合	（日鉄住金物産㈱） 住金物産㈱及び日鐵商事㈱の株主総会における両社の経営統合の承認について
	2013.10月 経営統合	（日鉄住金テックスエンジ㈱） 太平工業㈱及び㈱日鉄エレックスの株主総会における両社の経営統合承認について

2.主要な海外事業投資の進捗

%: NSSMC出資比率			投資額	主要設備	製造能力	FY12	FY13	FY14
事業投資	自動車用鋼板	TENIGAL（メキシコ） 49%	約300百万$	CGL	40万トン/年		★'13/8	
		JCAPCPL(TATA とのJV)（インド） 49%	約400億円	CAPL	60万トン/年		★	'14/1
		NSGT（タイ） 100%	約300百万$	CGL	36万トン/年		★'13/10	
	建材薄板	NSBS (BlueScopeとのJV)（シンガポール他） 50%	554百万$（ｸﾞﾙｰﾌﾟ総額）	CGL等	140万トン/年-CGL	★	'13/3 JV設立	
		CSVC（ベトナム） 30%	1,150億円（JV合計額）	CDCM	120万トン/年	★	'13/4	
	ブリキ	WINSteel（中国） 50%	約230億円	ブリキライン等	80万トン/年		★'13/9～	
	鋼管	NS Pipe Mexico（メキシコ） 55%	約39百万$	電縫鋼管造管等	2.4万トン/年		★'13/6	
		VSB（ブラジル） 40%	5.4bnBRL（VSB資本金）	シームレスパイプ等	60万トン/年-SML	立ち上げ中		

新日鐵住金株式会社
コード番号　5401　　上場取引所　東京、名古屋、札幌、福岡
問合せ先　　責任者役職名　広報センター所長
氏　　名　高橋　望　　TEL (03)6867-2130

＜2014年３月期　第１四半期決算　補足情報＞

〔全国〕

１．粗鋼生産量

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2012年度	2,750	2,726	5,476	2,591	2,664	5,255	10,730
2013年度	2,807	(※)2,802程度	5,610程度				

(※)経済産業省見通し

２．在庫推移

	国内ﾒｰｶｰ問屋在庫	(在庫率)	薄板三品：熱延＋冷延＋表面処理	ときわ会Ｈ形鋼
	万トン	%	万トン	万トン
2011. 6末	560	(141.9)	421	21.5
2011. 7末	543	(139.6)	418	20.6
2011. 8末	562	(152.1)	435	19.3
2011. 9末	564	(141.7)	438	18.1
2011.10末	557	(132.4)	435	17.9
2011.11末	555	(137.3)	425	17.3
2011.12末	558	(146.7)	432	17.4
2012. 1末	560	(146.2)	428	17.5
2012. 2末	555	(139.8)	415	18.8
2012. 3末	551	(126.0)	411	20.3
2012. 4末	552	(149.8)	404	20.3
2012. 5末	553	(141.6)	407	19.5
2012. 6末	546	(138.7)	396	19.6
2012. 7末	541	(135.6)	392	18.9
2012. 8末	557	(151.9)	409	18.0
2012. 9末	568	(147.0)	416	17.9
2012.10末	554	(139.0)	407	18.4
2012.11末	543	(142.0)	394	18.3
2012.12末	546	(151.9)	392	17.9
2013. 1末	549	(146.1)	398	17.7
2013. 2末	541	(146.4)	384	18.7
2013. 3末	541	(125.6)	385	19.7
2013. 4末	542	(142.2)	381	19.2
2013. 5末	548	(136.2)	383	19.7

〔当社〕

３．出銑量

2012年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	778	801	1,579				
住友金属工業	302	332	634				
新日鐵住金	(1,080)	(1,133)	(2,213)	1,062	1,114	2,176	4,390

2013年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日鐵住金	1,130	1,170程度	2,300程度				

（※１）新日本製鐵については北海製鉄を含む。住友金属工業については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。新日鐵住金については北海製鉄および日鉄住金鋼鉄和歌山を含む。

（※２）新日鐵住金の 2012 年度上期は、新日本製鐵と住友金属工業の単純合算である。

４．粗鋼生産量

【連結ベース】　当社＋国内連結子会社

2012年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	829	851	1,681				
住友金属工業	310	343	653				
新日鐵住金	(1,139)	(1,195)	(2,334)	1,101	1,169	2,269	4,603

2013年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日鐵住金	1,213	1,220程度	2,430程度				

（※） 新日鐵住金の 2012 年度上期は、新日本製鐵と住友金属工業の単純合算である。

【参考：単独ベース】

2012年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	770	795	1,566				
住友金属工業	307	338	644				
新日鐵住金	(1,077)	(1,133)	(2,210)	1,040	1,105	2,145	4,355

2013年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日鐵住金	1,150	1,160程度	2,310程度				

（※１）住友金属工業および新日鐵住金については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

（※２）新日鐵住金の 2012 年度上期は、新日本製鐵と住友金属工業の単純合算である。

５．鋼材出荷量

2012年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	746	750	1,497				
住友金属工業	278	286	564				
新日鐵住金	(1,024)	(1,036)	(2,061)	960	1,077	2,037	4,097

2013年度　　単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日鐵住金	1,029	1,090程度	2,120程度				

（※１）住友金属工業および新日鐵住金については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

（※２）新日鐵住金の 2012 年度上期は、新日本製鐵と住友金属工業の単純合算である。

６．鋼材平均価格

2012年度　　単位:千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	80.0	75.6	77.8				
住友金属工業	94.7	94.4	94.5				
新日鐵住金	(84.0)	(80.8)	(82.4)	78.1	77.4	77.7	80.1

2013年度　　単位:千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日鐵住金	82.5	87程度	85程度				

(※１)住友金属工業および新日鐵住金については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

(※２)新日鐵住金の 2012 年度上期は、新日本製鐵と住友金属工業の加重平均である。

７．鋼材輸出比率（金額ベース）

2012年度　　単位:%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	42	42	42				
住友金属工業	46	45	46				
新日鐵住金	(43)	(43)	(43)	43	47	45	44

2013年度　　単位:%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日鐵住金	49	48程度	48程度				

(※１)住友金属工業および新日鐵住金については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

(※２)新日鐵住金の 2012 年度上期は、新日本製鐵と住友金属工業の加重平均である。

８．為替レート

単位:円/$

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2012年度	81	79	80	80	90	85	82
2013年度	98	100程度	99程度				

９．設備投資（工事ベース）及び減価償却費

【連結ベース】

単位:億円

	設備投資額	減価償却費
2012年度	4,200	3,385
2013年度	2,900程度	3,450程度

(※)2012 年度は、上期は新日本製鐵と住友金属工業の単純合算を、下期は新日鐵住金の実績を用いて算定している。

以　上